



平成25年8月1日発行
 第13号
 発行責任者 阿部孝
 編集担当者 安田元
 発行所 東北刈刈機
 酪農機械部
 宮城県大崎市古川
 新田字泉屋敷59-4
 TEL(0229)26-4330
 FAX(0229)26-4338

第13号

もっと子牛を観察してみませんか!?

— 子牛はあなたを待っています! —

8月となり気温の高い日が続いていますが、皆様の子牛はお元気ですか!?

今月は、子牛の観察について書いてみたいと思います。これから高温、環境によっては多湿となり子牛の体調を細かく観察して、子牛が元気に過ごせるように環境を整えてあげましょう。

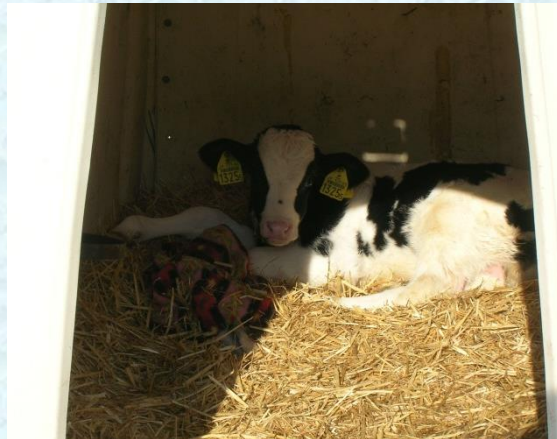
【毎日の観察のポイント】

- ◎反応の変化(元気喪失、動きが鈍い)
- 食欲を観察する
(ミルクの飲み具合、スターターの食べ具合)
- 便の異常(血便・柔便)
- 鼻水、目やに、目のくぼみ
- 臍の緒の腫れや毛づやの悪さ

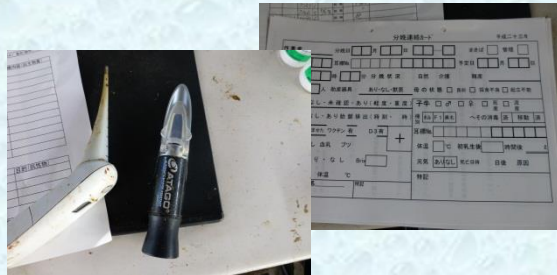
また、子牛の急な体調の異変に素早く対応するためにも、子牛の分娩を記録してその子牛がきちんと初乳の給与を受けたかを①分娩からどのくらいの時間で②どのくらいの初乳を飲んだか、など個体ごとの健康状態を記録されてみてはいかがでしょうか!?記録することで、子牛を見る目が変わるかも知れません。

あなたの子牛はあなたを待っています!

参考文献:根室農業改良普及センター平成22年度営農改善資料(p.37)



子牛はあなたを待っています!



分娩の経過を記録する(親牛、子牛の体温)
 初乳も糖度を測定し、記録する

おまけの写真

「牛は家族の一員5」



「牛がくれた財産」
 燃料用に乾燥、積上げたフン。
 インド・ウッタルプラデシュ州

編集後記

これから、牛舎内の温度はどんどん上昇します。十分な換気を行う事で、牛舎の湿度を低くすると牛体に風を当てて体感温度を下げる事が大切です。自然換気を最大とするために、窓を外したり、カーテンを全開にしたり、換気扇を活用することで牛舎内の風通しを良くすることも大切です。また、サシバエなどの吸血昆虫のコントロールも忌避剤を併用するなどして、暑い夏も牛が快適に過ごせるように環境を整えましょう。

オリオン パスチャライザー

MAM(マム)シリーズ ご紹介



MAM12A (12ℓ)



MAM30 (15ℓ×2缶)

MAM(マム) 初乳・移行乳加熱装置

「マム」は、初乳に含まれる牛白血病ウイルス、ヨーネ菌、サルモネラ菌、大腸菌などを60℃ 30分の加熱でシャットアウトし、移行抗体である免疫グロブリンや、タンパク質をきれいな状態で子牛に給与するお手伝いをします！

加熱による初乳の「免疫グロブリン」は死滅しません！！

パスチャライザーの管理について



パスチャライザーの管理で大切なポイントを ③ 記します。

※バケットミルカーで搾った初乳や移行乳
はなるべく早く「マム」で処理して給与する

- ① 攪拌機は、必ず拡販羽根が下になる様に、バケツ等に挿入して保管する(攪拌減速機へ水の浸入を防ぐ)
- ② 攪拌羽根や温度センサは綺麗に洗う
- ③ 初乳や移行乳など高タンパク質も、洗浄できる洗剤「ミルコクリーン」をご活用ください。

「マム」で処理した初乳や移行乳を子牛に給与する場合は、清潔な哺乳器具でなるべく早く給与してください(細菌数増殖を防ぐため)。



哺乳バケツの
汚れもきれいに
落とせます